

ふちゅうこくさいこうりゅう ふちゅう す
府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ
日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう
楽しく生活していくことを願って、活動を
つづ 続けています。

くろするる〜ど

会報誌

2016/4月号

〜サロン月間カレンダー〜4月〜

イベント報告

■サロンでお茶会

4月3日(日) 午後2時15分〜2時30分

ダンス発表会(インドネシアダンス)

場所: 府中公園ステージ

桜まつりのイベントですので、
見学は自由です。

4月8日(金) 午前10時30分〜12時

浴衣着付け教室(費用100円) 要予約

4月15日(金) 午前10時30分〜12時

絵手紙教室(費用100〜200円)

4月22日(金) 午前10時30分〜12時

生け花教室(花代500円) 要予約

★対象はサロン学習者またはボランティアの方。

★申込みはサロン事務局まで。

■ボランティア勉強会

「学習記録の記入の仕方について

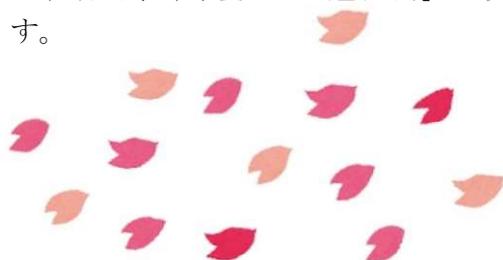
考えてみよう。」

日時: 4月20日(水) 午前10時〜12時

場所: サロン3階第1会議室

注: 毎月第3水曜日におこなっている「研修会」

の名称を、今年度から「勉強会」と改めます。



第6回「日本語学習発表会」

月曜午後ボランティア 有泉慶子

3月12日土曜日に、府中駅北第2庁舎において「日本語学習発表会」が行われました。約1時間半の間に15名の学習者の方々が、約100名の聴衆の前で日本語学習の成果を発表しました。学習者の出身は中国、台湾、ベトナム、韓国、イタリアとさまざまです。

学習者の皆さんは、さまざまなテーマで発表をしました。発表会は堅苦しいものではなく、お笑い会場のように笑い声が溢れる場面もありました。例えば「うどんにこしがある」と日本人は言いますが、うどんの腰はどこにあるのか探してみたい!とか、温泉の暖簾に「お湯」と書かれていたが、彼の国では湯とはスープのことで、スープの中に入るのかと思った!などです。コメディアンの「Why Japanese people?」でおなじみの「厚切りジェーソン」も使いたくなるような美味しいネタですね。

またある日本人男性と結婚されている学習者は、さだまさしの「関白宣言」を歌ってくれました。ドラマ「おしん」の影響からか、彼女は母国の友達に日本人と結婚してかわいそうだと言われたそうです。でもあの歌詞は男性の憧れ(妄想?)で今の日本の男性とはかけ離れているとおっしゃっていました。夫より先に寝て夫より後に起きることの多い私は、まわりにはいらした男性たちのあきらめに似たため息が聞こえてきた気がしました。

また驚いたのは5人の小中学生の発表です。日本のアニメを観たり読んだりするのが大好きだと、瞳をきらきらさせて流暢な日本語で語ってくれました。その好奇心こそが実践的な日本語上達の秘訣だと思いました。私たちはアニメも含めて日本の文化を伝承しなければなりません。学習者の方々が日本を好きだと言ってくれる言葉に答えるように、私自身はこれからも日本語のプレゼントをしたいと思えます。皆さんすばらしいスピーチをありがとうございました。この発表会に携わってくださった全ての方々に感謝いたします。



「ご近所さんは外国人」 —多文化共生まちづくり—

月曜午後ボランティア 西山香代美

3月5日（土）に東京外国語大学の長谷部美佳先生をお招きし、どのようにして多文化共生のまちづくりを進めるかについて考えました。

まず、府中市の外国人住民の状況について調べた結果報告がありました。平成28年2月1日現在府中市の総人口256,785人に対し、外国人住民は4,447人です。特に中国出身者が多く、全体の34.4%を占めます。又、女性が多いのも大きな特徴です。日本人男性と結婚して来日している人が多く、国際結婚のカップルの世帯は日本人世帯となり、行政的にも見えにくく、外国人向けサービスが届きにくくなるのです。

このように外国人同士のネットワークが作れない状況下では、外国人が孤立しやすくなってしまいま

す。このような状況下で多文化共生のまちづくりを進めていくために重要なのは「外国人の社会参加」です。

それには3つの傾向がある様です。1つ目は、外国人が支援される側からする側での地域参加をすること。2つ目は、地域活動の担い手としての地域参加をすること。3つ目は、社会人としての地域参加をすることです。

外国人住民が「先生」になれるような場づくりが重要であること、外国人住民を「助ける人」ではなく、一緒に地域を盛り上げる人として捉えることが大切なんだということを学びました。

さんしょうほうもんたいけんき 「三小訪問体験記」

メリー・リンダ・ケスマ (インドネシア)

二月十七日にだい三小学校に行きました。私の国インドネシアについて、しょうかいしました。インドネシアのばしょ、人口、きせつ、食べ物と話しました。私の子どものときのあそぶことも話しました。それから、小学生のはつびょうをききました。いろいろな日本の子どものあそぶことをならいました。府中市の有名なばしょもならいました。私は小学生といっしょに竹とんぼとジャグリングボール（お手玉）をあそんでみました。とてもたのしかったです。その日にいろいろな日本の子どものあそぶことをならいました。おもしろかったです。はつびょうのあとでは小学生といっしょにひるごはんを食べました。ごはんとサラダとチキンを食べました。おいしかったです。そのランチタイムはインドネシアの学校にはありませんからたのしいとおもいました。それから、学校のランチタイムでは体によいたべものをたべてならいますから、いいとおもいます。そのこうりゆう会はおもしろくてべんりだとおもいます。いろいろな外国のことをならうことができます。



世界の文化

「わたしがにほんにいた 67にちのかんそう」

グエン・チャン(ベトナム)

わたしは TRANG(チャン)です。わたしはベトナムのホーチミンからきました。わたしのおねえさんは にほんにすんでいます。にほんへくるまえに にほんごがぜんぜんしりません。サロンのせんせいからにほんごをおしえてもらいました。サロンのせんせいは しせつなせんせいです。いま、わたしはひらがなとカタカナをかくことができました。まいしゅうきんようびごぜん 10:00から12:00までおちゃかいで いけばなとえてがみとはんこきょうしつをさんかしにいきました。にほんのぶんかがおもしろかった。

しゅうまつ ど・にちようびに おねえさんとそとにでかけました。ゆきをはじめてみました。すてきでした。うめとかわづざくらのおはなみにいきました。ピンクのいろいろなはながとてもかわいくて、すてきです。わたしはにほんじんのともだちがたくさんいます。ベトナムへかえったら、かんじをべんきょうします。もっともっと にほんごをべんきょうしたい。ことしの7がつに N4 にほんごのうりよくしけんにさんかします。がんばります。またいつか、みんなであつまりましょう。

(編集部より:チャンさんは、金曜夜の学習会で日本語を学んでいるベトナムのグエン・ユオンさんの妹さんで、昨年12月に来日し 2月末に帰国するまで、金曜日にお姉さんと一緒に日本語と日本文化を学び、その成果を寄稿してくれました。そして、以下は、お姉さんが、帰国した妹さんに宛てたメッセージです。)

「チャンへのメッセージ」

グエン・ユオン (ベトナム)

先週金曜日(3/11)は忙しかったけれど、日本語クラスへ勉強しに行きましたよ。あのね、その時、自分のファ

イルを取りに行き、キャビネットの中にチャンのファイルが残ったままで、見ると懐かしく思いました。

今日は良い天気だよ。今ね、ルミエール図書館に居るので、一緒に本を読めるといいね！帰国しても日本語を学び続けて下さいね。チャンはユオンの良い妹だよ！またね。

私のお国自慢 ~10~

「グアテマラ」

カルロス ゴンザレス (グアテマラ)

グアテマラは中南米の国です。メキシコの南東にあります。グアテマラは小さい国なので人口は千六百万人しかいません。マヤの文化を始め、コーヒー、大自然、いい天気です。だからグアテマラは永遠の春の国と言われています。北にティカルというマヤの一番有名な所があり、この場所は世界遺産になりました。ピラミッドみたいな神社があって、ここの周りにはジャングルがあります。ジャガーや、さる、おおはしやケツアールという国の鳥などがいます。



またアンティグアという古い町があります。これも世界遺産です。グアテマラシティーから車で1時間で行けます。



研修会報告

第70回

これを知っていると、あれがあると便利

研修部会 萱生由美子

そして、季節によって色々な料理が食べられます。例えばグアテマラで死の日と言う休日があって、その日に故人のためにフィアムブレと言う特別な料理を作ります。ソーセージや、チーズや、コーンや、レタスとビートなどが入っています。



それに他の伝統的なグアテマラの料理はタマレスです。その料理はいつでも食べられますがクリスマスと正月に必ず食べます。コーン生地です豚肉や、ペッパーや、トマトソースをバナナの葉でつつみます。普通の味はしおからいですが、チョコレートとほしぶどうを入れた甘いタマレスもあります。私はしおからいタマレスが好きです。

グアテマラ人は陽気でしんせつです。おいしいコーヒーもあるので是非グアテマラに来て下さい。



3月16日は参加者が16名で、初めての人を教える時、どんな小道具や教材を普段から用意しているのかを8人のボランティアさんが紹介しました。

〈ベテランさん達が紹介したもの〉

○ちらし→肉、魚、野菜、果物等の名前。
値段は数字の読み方の練習になり、高い・安いなど話題が広がる。

○絵カード

○ビニールパックに実物を入れておく。

例：けしゴム2個（大きい・小さい）

鉛筆2本（長い・短い／赤い・白い）

○写真の切り抜き

3世代の写真→家族の説明。風景→川があります。山があります。公園や部屋の中→興味を持たせ、話題を広げられる。

○地図のコピー 例：府中市、中国

○ニーズに合わせて電車の乗り方や買い物の仕方など、生活に必要な語彙をまず教える。図鑑も利用。

○職場で使える語彙から。本人が分からない物を写真に撮ってきてもらってそれに答える。

（新人さん達（1年半未満）が紹介したもの）

○「て形」を歌で覚えてもらった。

○「文化初級I」の会話が一番楽しく出来た。

○短期間の若い人に、iPadやiPhoneを利用して若者向けのトピックや若者ことばを教えた。

○アクセント辞典、序数詞の表、副詞（程度を表す）の表など。

○スマホ、イラスト、マンガ（一般的なオノマトペ）、実物（薬、バンドエイドで教え方を）

皆さんの工夫が良く分かり大変参考になりました。

小型アルバムを利用した見事な写真集もありました。

ボランティアの皆さん、ご協力有難うございました。

（詳細は記録をご覧ください。）

新ボラさん こんにちわ!

皆さんよろしく◇学習者紹介

「よちよち歩きのボランティア」

ある
月曜午前ボランティア 矢島忠行

今の仕事をリタイアしたら何をやるかが、ここ数年私の脳裏から離れる事が有りませんでした。

車で日本一周やろうとか、客船で外国にも行きたいとおもっていました。

そんな時、日本語ボランティア募集の府中市広報が目に入ったのがきっかけです。

昨年の9月から実際に月曜日のボランティアを始めてもう半年が過ぎました。始めて印象強いのは、学習者の皆さんが全員非常に勉強に熱心な事です。皆さんみるみるうちに上手に読める様になります。疑問形等の変化にも慣れるのが早いです。

日本語の意味を説明するのにスマホが活躍します!? 例えば金閣寺なら、その四季の写真を見て理解してもらいます。単語なら、日英や日中辞典が大活躍します。これは、先輩ボランティアのやり方を私も見習いました。これからも、経験豊かなボランティアの方々と一緒に進んで行けたら良いなあと思っています。

絵手紙



パメラ (アメリカ)



徐霞 (中国)

アベナ オウスア ジャポンさん(ガーナ)



「名前は生まれた曜日で決まります」

2015年9月に来日。早稲田大学修士課程に留学し、「International education development」をテーマに勉強をしています。

アベナという名前は火曜日に生まれた女の子の名前で、これをボーンネームと言います。何曜日に生まれたかによって名前が決まるので、男子7種類、女子7種類です。それでは同じ名前の人ばかりで困るためクリスチャンネーム、ギブンネームまたはミドルネームをつけてその後ファミリーネームがきます。アベナはお父さんがクリスチャンネームを付けなかったので、アベナ(火曜日生まれの子)と呼ばれています。オウスアはお祖母さんの名前をもらってつけられたミドルネームです。

2月10日から国際交流サロンに来ていますが、一対一で勉強が出来、無料なうえ、みな親切なのでとても楽しく勉強しているとおっしゃっています。

来日前は卒業した大学で助手をしていましたが、修士号、博士号を得て将来は大学の教授になるのが夢とのことです。

お父様が24年前から日本で英語の先生をしているので、今一緒に暮らしています。

ガーナは私達日本人にとっては、チョコレートでおなじみですが、一年中気温は27~32度でカカオの生育に適した場所とのことです。(堤林)

日本語おちほひろい

～34～

「ちはやふる」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田泰弘

昨年さくねんの9月号がつごうのこの欄らんで、落語らくごの『千早振ちはやぶ』を紹しょうかい介かいしました。百人一首ひやくにんいっしゅの十七番目じゅうしちばんめに登場とうじょうするありわらのなりありわらのなりうた、『ちはやふる 神代かみよもきかず 竜田川たつたがわからくれなみに水みずくくるとは』を題材だいざいにした噺はなしですが、同じくこの歌をモチーフモチーフにした漫画まんが、『ちはやふる』が、いま若い人わかひとたちのあいだで人気にんきを呼び、映画えいがにもなりました。主人公しゅじんこうの千早ちはやは府中ふちゅうに住すむ小学6年生しょうがくねんせいという設定せつていで、姉あねがミスコンで日本一にほんいちになるのが夢ゆめだったのが、転校生てんこうせいの新あらたから、「自分のことじぶんでないと夢ゆめにしたらあかん」と諭さとされ、新あらたの好きすきな競技カルタきょうぎに興味きょうみを持ち、百人一首ひやくにんいっしゅの面白おもしろさに惹ひかれていきます。やがて高校生こうこうせいになり、新あらたや仲間なかまたちと競技カルタきょうぎの団体戦だんたいせんで全国制覇ぜんこくせいぱに挑いどんでいくというのが物語ものがたりの概要がいようです。

千早ちはやが住すむのは分倍河原ぶんばいがわら近辺きんべんで、カルタを練習れんしゅうする片町文化センターかたまちぶんかや、駅周辺えきしゅうへんの景色けしきが漫画まんがにはふんだんに登場とうじょうします。こういったご当地作品ごとうちさくひんの影響えいぎょうもあってか、府中市ふちゅうしの小学校しょうがっこうでは百人一首ひやくにんいっしゅを覚おぼえることに力ちからを注そそいでいるようです。私わたしが勤つとめる学習塾がくしゅうで担当たうとうする生徒せいとも百人一首ひやくにんいっしゅの話をはなしすると目めをかがやかせます。「『つらぬきとめぬ 玉ぞ散りける』がきれい」、「『秋の草木あきくさきのしをるれば』の響ひびきが好きすき」などなど、子どもそれぞれの感性かんせいでことばの美うつくしさを受けとめています。十番じゅうばんから先さきになかなか進すすまない、という子こには、百人一首ひやくしゅを暗記あんきするコツおしも教おしえています。斯かくいう私わたしが百人一首ひやくしゅすべてを空そらで言いえるようになったのは四十路よそじを越こえてからのこと。大学だいがくで国文学こくぶんがくを専攻せんこうした証あかしの片鱗へんりんでも残のこしておきたいという「見栄みえ」が動機どうきで、一念いちねん発起はつつき、一日いちにち三首さんしゅを目標もくひように往復おうふくの通勤途上つうきんとじょうで暗記あんきし、約1ヶ月やくげつでマスターしました。

百人一首ひやくしゅあれば、好みこのも百様ひやくよう。大学時代だいがくじだいの先輩せんぱいは「八十七番はちじゅうしちばんは私わたしの札ふだ!」と、カルタ会かいではかならずゲットかならずしていました。『村雨むらさめの露つゆもまだひぬ 真木まきの葉はに霧きりたちのぼる 秋あきの夕暮ゆぐれ』の歌うたがそれで、先輩せんぱいの

名なが「榎子まきこ」だったのです。わが連れあいつれあいは、出で会あったころ、『逢あひ見みてののちの心こころにくらぶれば 昔むかしはものを思おもはざりけり』が好きすきだと言いっていましたが、はて、今いまは。「いまはものを思おもはざる」になっていないことを祈いのるばかりです…。

この2月がつ、中学受験ちゅうがくじゅけんに合格ごうかくしたKくんとAちゃんと『ちはやふる』の話はなしになり、その意味いみを聞きかれ、「勢いきおいが強いことを意味いみし、神かみにつく枕詞まくらことば」ということをおし、合格記念ごうかくきねんに百人一首ひやくにんいっしゅの本ほんをプレゼントしました。気に入きいった歌うたから覚えようという私わたしのアドバイスに、Kくんはまず、五番目ごばんめの『奥山おくやまに紅葉もみぢ踏みわけ〜』を選び、Aちゃんは最後さいごの『もしきや 古ふるき軒端のきばの〜』から始めました。二人ふたりと約束やくそくした百首到達ひやくしゅとうたつのゴールは3月がつ桜さくらが咲さき始める頃ころでしたが、はたしてゴールインできたか…。

千早ちはやを目標めざして頑張がんばれ!

私の☆つぶやき

～サロン・ツイッター・コーナー～

げつようごごぶかい ひ ぼ おとこ
月曜午後部会げつようごごぶかいを引ひっ張おとこる男おとこの、3つのつぶやき②

わたし いちにち げつようび
「私わたしのある一日いちにち(月曜日)」

げつようごご ひらしまいわお
月曜午後ボランティア 平島巖

わたし あさ じはんごろう おきます。その時に、妻つまは朝食ちようしよくの準備じゅんびをしています。私わたしは味噌汁みそじるの味噌みそを入れて味あじを調とえます。7時15分頃ななじふんごろうに息子夫婦むすこふとが起おきて来きます。{私わたしは今いま、息子家族むすこかぞくと同居どうきよしています。}

ちようしよくご まご いっさい げつ おに こ むすこ よめ
朝食後ちようしよくご、孫まご(一歳10カ月の男おにいの子こ)と息子の嫁さんむすこよめを保育園ほいくえんに送り届おくりとどけます。帰宅後かたくわいご、朝あさの連続テレビドラマをみながら朝食ちようしよくです。{今いま放映中ほうえいちゆうの『朝あさがきた』もおもしろい}

ちようしよくご しよつきあら そろじき われわれ しよう
朝食後ちようしよくご、食器洗しょつきあらいや掃除機じようじきで我々の使用われわれしようしている部屋の掃除へや そろじきです。食器しょつきを洗あらった後あと、上かみさんがジツと食器しょつきを点検てんけんしています。かみとときどきおこえい。私わたしは「洗あらい残のこしが有ある。洗あら剤ざいを流ながしていない。もっと丁寧ていねいに洗あらって」「何度なんど言いえば分わかるの」私わたしはジツその言葉ことばに耐たえ日々ひびを過すぎしています。

午前中にサロンの出席名簿の修正や今日のボランティアと生徒のマッチングを考えます。あの生徒は出席するかな？新しい生徒は来るかな。あのボランティアさんは、今日欠席だ。色々な事を考え午後1時頃サロンにきます。

サロンに着いて名札整理や欠席者の確認をします。2時に近付いてきました。ボランティアさんと生徒さんが集まってきました。お互いに相手が決まっている生徒さん達は直ぐ勉強が始まります。新しい生徒さんとボランティアさんと引き合わせて勉強を開始です。そこへ遅れて来る学習者が2、3名。ボランティアさんがいない「おっとおっと、どうしよう？」ボランティアさんをお願いして二人又は三人の生徒さんを教えるようにお願いします。

サロン終了後、ご帰宅です。帰宅は午後5時前後になります。そろそろ孫を迎えに行く時間です。保育園は車で数分の所にあります。私が保育園に行くと孫が私の顔を見て走り寄ってきます。早く家に帰りたいのだろう。6時頃に帰宅です。

私の妻が夕食を作っています。孫は空腹らしく夕食を直ぐに食べたがります。しかし夕食が熱いので少し冷ましてから食べさせます。早く食べたくて愚図ります。

夕食を食べさせた後に我々が夕食をとります。そこへ孫のお母さんから電話です。

「すいませーん 少しおそくなります。」
妻が私の顔をみます。「私はギョット」、孫を風呂に入れるサインです。私は孫を抱えあげ風呂に直行です。孫は風呂で遊び始めます。私は湯船に下半身しか浸かっていません。上半身は少し寒くなってきます。孫を湯船に漬け、温まらせて風呂から出します。孫は私の妻が着替えさせて私が出るのを待っています。今度は孫を寝付かせます。一緒に添い寝をして20分くらいで寝てくれました。

やっと落ち着いた時間です。夕刊を読んで後TVを見ながら居眠りをしてしまいます。もう11時か、寝よう。

ベッドに入り今日も終わりました。お疲れ様。

「はじめてトラツグミを見ました」

月・金曜午後ボランティア 坂倉郁夫

最近朝食後よく武蔵野の森公園を歩いているので、いろいろな野鳥たちに会おう。しょっちゅう会うのが、小さい順に、メジロ、シジュウカラ、セキレイ、ムクドリ、ツグミ。たまにオナガやジョウビタキに会ったりするといっそう気分がよい。また池には、ヒドリガモやカルガモをはじめバン、カワウ、アオサギなど大形の水鳥もいる。

先日、多磨霊園から浅間山まで足をのばしたとき、コゲラを見つけた。小さい体で高い樹に取りついて、くちばしで幹をつついていて、姿がなんとも愛嬌があった。

帰途、山裾を歩いていると、望遠鏡のスタンドを立て熱心に覗きこんでいる三人連れがいた。一人が私を手招きし「トラツグミ」と小声で言った。望遠鏡の中に、キジバトくらいの大きさで、黄褐色の背と白い腹にぎっしりと三日月形の黒い斑点がある虎鶉がいた。「初めて見ました」と言う望遠鏡氏は「めったに見られません」とうなづいた。なんだか自慢げだった。通りすがりの誰にでも見せたくて、この見知らずのおじさんを引きとめてくれたのだろう。私もこの「僥倖」を早く誰かに伝えたい気分だった。



みんなの広場

へんしゅうこうき
～編集後記～

「生活便利帳『子育て』編のお知らせ」

市では、サロン、東京外国語大学と協力して、外国人のための暮らしに役立つ、わかりやすい情報提供に取り組んでいます。

去年は防災をテーマとして、イラストをたくさん使った防災ノートを作りました。今年はテーマを子育てとして、日本で子どもを産むまでにすることや、産んでからすること、また子どもと日本に来たときにすることなどをまとめました。英語での対応ができる市内の病院、小児歯科のリストも作りました。

作成にはサロンのボランティア・学習者の皆さんにも参加していただきました。東京外国語大学で学生と一緒に、市の担当者から子育てに関する制度やサービスについての話を聞いたり、どのような内容を載せるか、どのような表現がわかりやすいかなど、何度も話し合いを行いました。

サロンでは、実際に子育てをしている学習者の皆さんから、意見を聞かせていただきました。子育てをしている人にとって役に立つ情報が、わかりやすく示されているか、確かめながら作成を進めました。今年の10月から作成を始め、3月に完成しました。完成したものは、市のホームページから見ることができます。

<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/bunka/bunka/kokusaikoryu/seikatsujoho/seikatsu/yasashiibenric/ho/kosodate.html>

防災ノートも、冊子のほかに市のホームページでも見ることができるようになりましたので、ご覧ください。

最後になりましたが、作成にご協力いただきました皆さまに御礼申しあげます。(府中市市民活動課)

東日本大震災から満5年が経ちました。あの直後あわてて買った備蓄品、飲料水の賞味期限は？カンパンの賞味期限は？電池は？

歳をとると、月日の経つのが若い時より早く感じるとはよく言われていますが、大震災から5年も経った感覚がなく、毎年同じ時に備蓄品の点検をしなければいけないのに怠っている私は、そろそろ点検をしないとイザという時に大変なことになることがわかり、意を決して点検をしました。

カンパンは新しいのを買って、飲料水も新しくして、古い水は断水時のトイレ用として物置に入れました。手巻き電池のラジオ兼懐中電灯も久しく巻いていなかったの、ぐるぐる音をたてながら巻きました。水は5年先、カンパンは4年先の賞味期限、電池は10年ものものを買いました。次は東京オリンピックの頃に点検しなくては・・・ (堤 林)



【編集】会報部会/ 安島、坂倉、篠塚、進藤、高柳、堤林、増田、和田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail : salon@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

